

# 学校だより 志

「元気なあいさつと返事」



令和4年度 No.28

令和5年2月20日

郡山市立小山田小学校

文責 校長 佐久間 誠

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



## 地域の皆様の支えに感謝しています

17日(金)の朝にとてもうれしい出来事がありました。それが右の缶コーヒーです。朝、見守り隊の皆様が、横断歩道や危険な場所に立って、子どもたちの安全を守ってくださっています。すでにお知らせしていますが、何よりもうれしいのは、本年度、子どもたちの登下校時の交通事故ゼロ・不審者による被害事故ゼロが続いているということです。学校で一番大切にしているのは、子どもたちの生命です。ですから交通事故ゼロ・不審者による被害事故ゼロは、これからもずっと継続していきたい一番のことです。

17日の朝、ある保護者の方が来てくださって、見守り隊の方々に、「寒い中ありがとうございます。」と缶コーヒーを届けてくださったのです。そして本来は、その保護者の方にお礼を述べるべきである学校の代表である私にも「ありがとうございます。」と缶コーヒーを持ってきてくださいました。

この保護者の方の行動に、あらためてお礼をきちんと伝える大切さを教えていただきました。見守り隊の皆様のおかげで、子どもたちの安全が守られています。ありがとうございます。



育成会の皆様のおかげで、子どもたちの登校時の安全が守られています。育成会による朝の集団登校により、低学年の子どもたちが安全に登校できており、登校時の安全に大きな効果が出ています。育成会の皆様、そして集団登校で班をまとめてくれている班長さん・副班長さん、本当にありがとうございます。



また、下の写真を見てください。子どもたちが目をキラキラ輝かせて話を聞いている様子です。子どもたちは、読み聞かせが大好きです。



その読み聞かせを行っているのが、PTA会長さんをはじめとする「おはなし たからばこ」の読み聞かせボランティアの皆様です。現在、1・2年生を対象に、金曜日の朝に読み聞かせを行っていただいています。豊かな心を育むうえでも、読み聞かせは効果がある取組です。本年度の読み聞かせは、2月17日(金)が最終日となりました。令和5年度も、読み聞かせの機会を大切にしていきたいと思えます。読み聞かせボランティアの皆様、本当にありがとうございました。そして令和5年度もよろしくお願いいたします。

なお、読み聞かせボランティアのメンバーの方々が少ないことが課題となっています。現在、5名で読み聞かせを行っていただいております。1名の方が協力してくださることになって6名になる予定です。しかし、1回でも多く読み聞かせを行うためには、10名程度のボランティアの方々が必要になっています。お忙しい中ですが、保護者の皆様、そしておじいさん・おばあさん、また地域の方々や語り部の活動に取り組んでいる方など、読み聞かせにご協力いただける方をご存じでしたら、ぜひお声がけをお願いいたします。

今回、保護者の方からいただいた缶コーヒーを眺めながら、あらためて学校が保護者の皆様、そして地域の皆様に支えられていること、そして感謝の気持ちを忘れずにいることの大切さを実感しました。

小山田小学校に関係する皆様、本当にありがとうございます。そして、これからも小山田小をよろしくお願いいたします。